

LHA-USB2NH V01

*PCI BUS USB 2.0 INTERFACE BOARD*

USB 2.0 インターフェイスボード  
ユーザーズマニュアル

LHA-USB2NH

**Logitec**

# 目次

取扱い上のご注意 .....	1
ロジックソフトウェア使用権許諾契約書 .....	2
付属品の確認 .....	4
ごあいさつ .....	5
ご注意 .....	5
<b>第 1 章 製品のご紹介 .....</b>	<b>6</b>
1 . 1 製品の概要 .....	6
1 . 2 使用環境について .....	7
1 . 3 各部の名称 .....	8
<b>第 2 章 Windows 環境でご使用の場合 .....</b>	<b>9</b>
2 . 1 接続の前に - Service Pack の確認 - .....	9
2 . 2 接続の手順 .....	11
2 . 3 ドライバのインストール .....	13
2 . 3 . 1 Windows XP の場合 .....	13
2 . 3 . 2 Windows Me の場合 .....	14
2 . 3 . 3 Windows 98 の場合 .....	16
2 . 3 . 4 Windows 2000 の場合 .....	22
2 . 3 . 5 補足事項 .....	23
2 . 4 接続 / インストール結果の確認 .....	24
<b>第 3 章 Macintosh 環境でご使用の場合 .....</b>	<b>28</b>
3 . 1 接続とインストール .....	28
3 . 2 接続の確認 .....	30
<b>第 4 章 補足事項 .....</b>	<b>32</b>
4 . 1 ストレージ機器を接続する場合 .....	32
4 . 2 トラブルシューティング .....	34
<b>ハードウェア仕様 .....</b>	<b>37</b>

# 取扱い上のご注意



## 警告

接続時は、電源コードを抜いてください。

本製品をパソコン本体に接続するときには、パソコン本体の電源をOFFにして、電源コードをコンセントから抜いてください。また、USB機器を接続するときも、同様に全ての機器の電源をOFFにしてください。



## 注意

ケガなどに注意してください。

本製品の裏側などに不注意に触れると、ケガをすることがありますので注意してください。



静電気対策をしてください。

本製品には、静電気に弱い部品があります。接続の前にパソコン本体の金属が露出している部分に触れて、体内の静電気を放電してから作業を行ってください。また、本製品の不要な部分にはなるべく触れないで下さい。



金メッキ部分には触れないで下さい。

本製品の金メッキ部分はパソコン本体と直接接続されます。接触不良を防止するため、直接手で触れないで下さい。





## Windows 環境でご使用の際のご注意

---

当社 DOS/V 対応製品は、OADG(\*1)加盟メーカーの DOS/V パソコンで一般に市販されている製品を想定して設計されています。しかし、接続確認については全ての機種を確認することは不可能ですので、代表的な製品のみで確認を行っております。

そのため、本製品を使用できない、または本製品の機能を使用できないパソコンが一部に存在する可能性があることは、ご了解いただきますようお願いいたします。特に自作パソコンやショップ組立てパソコンでは、コストの問題やパフォーマンスの追求のため、想定外の部品が使用されている場合があります。このような場合、相性問題などが発生する可能性が高くなることをご承知おきください。

(\*1)OADG は「PC オープンアーキテクチャー推進協議会」の略です。  
(OADG URL <http://www.oadg.or.jp/>)

---

## 付属品の確認

USB 2.0 インターフェイスボード .....	1 枚
「Logitec Ware」CD-ROM .....	1 枚
ユーザーズマニュアル .....	本書
保証書 / ユーザー登録カード .....	1 枚

\*MS®、Windows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国での登録商標です。  
Macintosh、Mac OSは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。本書に記載されているパソコンの機種名等は各社の商標または登録商標です。

# ごあいさつ

この度は弊社製品をお買い上げいただきまして、誠に有り難うございました。本書は製品に関する設定 / 接続方法、機能 / 仕様等についてのご説明をいたしますので、ご使用前に必ずご一読いただきますようお願いいたします。

弊社製品によって、お客様のパソコン環境がより便利なものとなりますよう心からお祈りいたします。

## ご注意

本書の一部または全部を弊社に無断で転載することは禁止されております。

本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審の点がございましたら、弊社テクニカルサポートまでご連絡くださいますようお願いいたします。

本製品および本書を運用した結果による損失、利益の逸失の請求等につきましては、 項に関わらず弊社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本書に記載されている機種名、ソフトウェアのバージョンなどは、本書を作成した時点で確認されている情報です。本書作成後の最新情報については、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

本製品の仕様、デザイン及びマニュアルの内容については、製品改良などのために予告なく変更する場合があります。

本製品を接続した環境で、データがハードウェアの故障、誤動作、その他どのような理由によって破壊された場合でも、弊社での保証はいたしかねます。万一に備えて、重要なデータはあらかじめバックアップするようお願いいたします。

弊社は、本製品の仕様 お客様の特定の目的に適合することを保証するものではありません。

本製品は、人命に関わる設備や機器、および高い信頼性や安全性を必要とする設備や機器（医療関係、航空宇宙関係、輸送関係、原子力関係等）への組み込み等は考慮されていません。これらの設備や機器で本製品を使用したことにより人身事故や財産損害等が発生しても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内仕様ですので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。また、弊社では海外での（海外に対してを含む）サービスおよび技術サポートを行っておりません。

# 第 1 章 製品のご紹介

## 1.1 製品の概要

---

本製品は Windows と Mac OS X 10.2.8 以降に対応した PCI バス接続タイプの USB 2.0 インターフェースボードです。

\* Mac OS X 10.2.8 よりも前のバージョンの Mac OS では本製品はご使用になれません。

### 本製品の特徴

480Mbps の高速データ転送が可能な USB 2.0 の High-Speed モードに対応しています。また、従来の USB 1.1 の Full-Speed モードおよび Low-Speed モードもサポートしていますので、USB 1.1 対応の機器を接続することも可能です。

USB シリーズ A コネクタを、外部に 4 ポート、内部に 1 ポート装備しています。5 ポート同時に使用することが可能です。

「過電流監視 / 保護機能を搭載」していますので、USB バスパワーの過電流を検出して、自動的にバスパワーを遮断することができます。

接続する USB 機器のホットプラグに対応します。



### ご注意

---

本製品は Low Profile PCI バスへは接続することはできません。標準の PCI バススロットへ接続してご使用ください。

---

## 1.2 使用環境について

---

本製品をパソコンに接続して使用するには、以下の条件を満足していなければいけません。

### 対応パソコンについて

本製品は以下のパソコン本体に接続して使用することができます。全て PCI バスの拡張スロット (Rev 2.1 以降 : Low Profile PCI は不可) を搭載した機種に限定されます。

各社	DOS / V パソコン
日本電気株式会社	PC98 - NX シリーズ
アップルコンピュータ	Power Mac G5 シリーズ
	Power Mac G4 シリーズ
	Power Mac G3 (Blue & White) シリーズ

### 対応 OS について

本製品は以下の OS で使用することができます。全て日本語 OS のみに限定されています。また、パソコン本体が対応していない OS では使用することができません。

#### マイクロソフト株式会社

Windows XP Home Edition / Professional Service Pack 1 以降

Windows Me

Windows 98 ( Second Edition を含む )

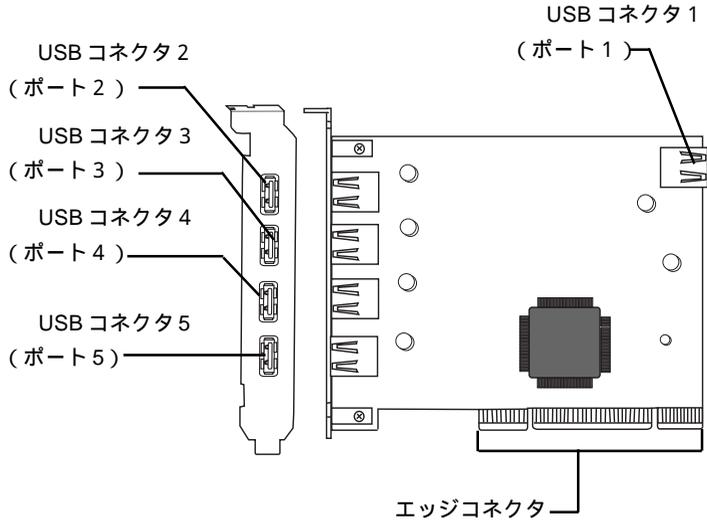
Windows 2000 Professional Service Pack 4 以降

#### アップルコンピュータ社

Mac OS X 10.2.8 以降\*

\* Mac OS X 10.2.8 よりも前のバージョンの Mac OS では本製品はご使用になれません。

## 1 . 3 各部の名称



### USB コネクタ 1

内蔵 USB 機器を接続します。(バスパワー対応)

### ~ USB コネクタ 2 ~ 5

外付け USB 機器を接続します。(バスパワー対応)

### エッジコネクタ

PCIバスの拡張スロットに接続する部分です。この部分には直接手を触れないで下さい。

## 第2章

## Windows®環境でご使用の場合

ここでは本製品をWindows 環境でご使用になる場合の接続とドライバのインストール手順をご説明いたします。

### 2.1 接続の前に - Service Packの確認 -

Windows XP、2000のみ

2

Windows XP、2000にて本製品をご使用の場合は、本製品を接続する前に、以下の手順でご使用のパソコンにWindowsのService Packがインストールされているかをご確認ください。

「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択し、「システムのプロパティ」ウィンドウを表示させてください。

「全般」タブが選択されていることを確認し、「システム」の項に、Windows XPでは「Service Pack 1」と表示されているかを、Windows 2000では「Service Pack 4」と表示されているかを、確認してください。

「全般」タブ  
Service Pack 1と表示  
されているかを確認



Windows XPの場合

「全般」タブ  
Service Pack 4と表示  
されているかを確認



Windows 2000の場合

該当のバージョン以降のService Packがインストールされている場合は、「2.2 接続の手順」以降を参照して本製品の接続とドライバのインストールを行ってください。

該当する Service Pack がインストールされていない場合は、本製品を接続する前に Windows Service Pack をインストールしてください。

Windows の Service Pack は、マイクロソフト社のホームページからダウンロードするか、または、マイクロソフト社から Service Pack の CD-ROM ディスクを入手(有償)する必要があります。(詳しくはマイクロソフト社のホームページをご参照ください。)



#### 参考

---

Service Pack とは、マイクロソフト社がプログラムの更新や修正を 1 つにまとめて提供しているものです。

---

## 2 . 2 接続の手順

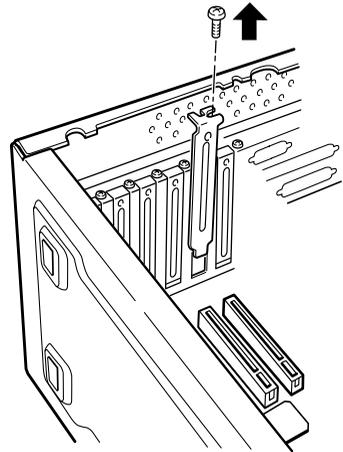
本製品は PCI バス ( Rev 2.1 以降 ) に準拠した拡張スロットに接続します。接続は以下の手順で行います。



必ずパソコンの本体の電源を OFF にして電源コードをコンセントから抜いてください。

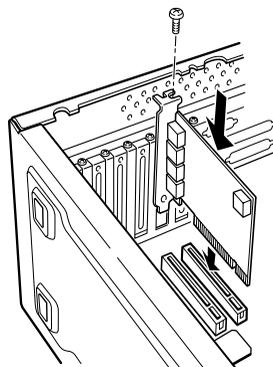
パソコン本体の取扱説明書などを参照して、パソコン本体の上部カバーを取り外します。

本製品を接続する PCI バスの拡張スロットを選択し、スロットカバーを取り外します。



## 2.2 接続の手順

本製品を PCI バスの拡張スロットに挿入します。なるべく垂直に挿入して完全にセットされたことを確認したら手順で取り外したネジで固定してください。



内蔵 USB 機器を使用する場合は、ここで機器に付属のケーブルで本製品の内部 USB コネクタと内蔵 USB 機器を接続してください。

全ての接続が終了したら、パソコン本体の上部カバーを元に戻します。このとき、ケーブルなどを挟み込まないようにご注意ください。

以上で本製品の接続は終了です。続いてドライバのインストールを行います。

## 2.3 ドライバのインストール

---

ここでは、本製品をパソコンに組み込んだ後のドライバのインストール方法についてご説明します。インストール方法は各OSごとに異なります。ご使用のOSに該当する部分をお読みください。

### 2.3.1 Windows XP の場合

---

Windows XPをご使用の場合は以下の手順でドライバのインストールを行います。



#### ご注意

---

以下の説明ではWindows XPにService Pack 1がインストールされていることを前提としています。ご使用のWindows XPにService Pack 1がインストールされていない場合は、マイクロソフト社のホームページを参照してServicepack 1をインストールしてください。

Service Packがインストールされているかどうかを確認するには「2.1 接続の前に」をご参照ください。

---

**1**

本製品が接続されている状態で、パソコンの電源を入れWindows XPのシステムを起動してください。

**2**

システム起動後、本製品が認識され、必要なドライバが自動的にインストールされます。「2.4 接続/インストール結果の確認」へ進み、本製品が正常に認識されているかをご確認ください。

## 2.3 ドライバのインストール

### 2.3.2 Windows Me の場合

Windows Meをご使用の場合は、以下の手順で付属のドライバをインストールしてください。

2

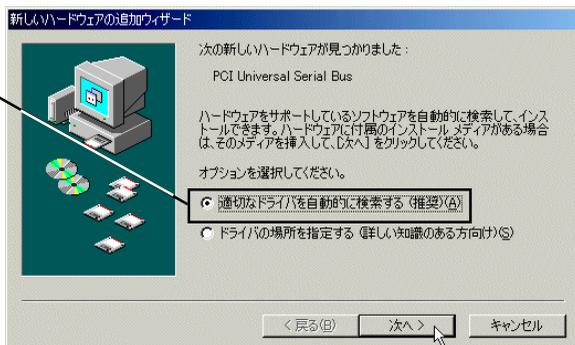
1

本製品が接続されている状態で、パソコンの電源を入れWindows Meのシステムを起動してください。

2

本製品がプラグ & プレイで認識されて「新しいハードウェアの検索ウィザード」が起動します。右下のウィンドウが表示されたら、付属の「LogitechWare」CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットしてください。

1. 「適切なドライバを自動的に...」が選択されていることを確認して、CD-ROM をセット



#### Point

#### ポイント

CD-ROM ドライブの「挿入の自動通知」の機能が「有効」に設定されている場合は、自動的にドライバの検索が行われますので手順へお進みください。しばらくたっても何も起こらない場合は「次へ」ボタンをクリックしてください。

3

自動的にドライバが検索されてインストールされます。終了すると下のウィンドウが表示されますので「完了」ボタンをクリックしてください。



4

以上でドライバのインストールは終了です。「2.4 接続/インストール結果の確認」へ進み、本製品が正常に認識されているかをご確認ください。

2

## 2.3 ドライバのインストール

### 2.3.3 Windows 98 の場合

Windows 98 をご使用の場合は、以下の手順で付属のドライバをインストールしてください。



#### 参考

以下の説明で使用する画像は Windows 98 Second Edition で表示されるものです。Windows 98 ではデバイス名の表示が異なります。

デバイス名

Windows 98 Second Edition

NEC USB Open Host Contrller

Windows 98

NEC PCI to USB Open Host Controller

デバイス名の出てこない画像や、手順そのものは両OS共に全く同じです。

1

本製品が接続されている状態で、パソコンの電源を入れ Windows 98 のシステムを起動してください。

2

本製品がプラグ & プレイで認識されて新しいハードウェアの検索ウィザードが起動します。

参考：Windows 98 の場合はデバイス名が「NEC PCI to USB Open Host Controller」と表示されます。(以降、全て同様です。)

「次へ」をクリック



3

「検索方法を選択してください。」と表示されますので、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」のラジオボタンがON( )の状態であることを確認して、「次へ」ボタンをクリックしてください。

1. 「使用中のデバイスに・・・」が選択されている状態で、

2. 「次へ」をクリック



4

次のウィンドウが表示されます。

1. すべてのチェックボックスからチェックを外して、

2. 「次へ」をクリック

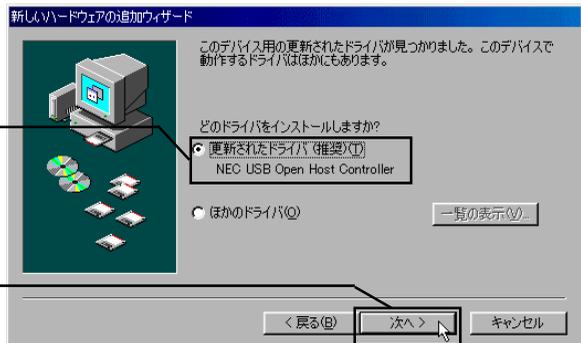


5

次のウィンドウが表示されます。

1. 「更新されたドライバ」が選択されている状態で

2. 「次へ」をクリック



## 2.3 ドライバのインストール

### 2.3.3 Windows 98 の場合

6

「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。NEC USB Open Host Controller」と表示されます。



「次へ」をクリック

7

ディスクの挿入ウィンドウが表示されます。(表示されない場合は手順8へ進んでください。)

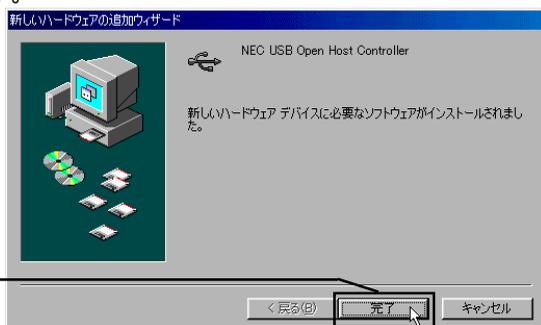
「Windows 98 Second Edition (\*1)」のCD-ROMをCD-ROMドライブにセットして、「OK」をクリック



\*1 ご使用のOSがWindows 98である場合は、ここでWindows 98のCD-ROMを挿入してください。

8

必要なファイルがシステムに転送されます。転送が完了すると右下のウィンドウが表示されます。



「完了」をクリック

9

再度「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示され、「次の新しいドライバを検索しています： NEC USB Open Host Controller」と表示されますので、手順2～8にしたがってドライバのインストールを行ってください。（PCI Universal Serial Bus と表示された場合は、手順10へ進んでください。）

10

再度「新しいハードウェアの追加ウィザード」のウィンドウが表示され、「次の新しいドライバを検索しています： PCI Universal Serial Bus」と表示されますので、「次へ」ボタンをクリックしてください。

2



11

「検索方法を選択してください。」と表示されますので、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」のラジオボタンがON( )の状態であることを確認して、「次へ」ボタンをクリックしてください。



## 2.3 ドライバのインストール

### 2.3.3 Windows 98 の場合

12

右下のウィンドウが表示されたら、CD-ROM ドライブに「Logitech Ware」の CD-ROM をセットして、検索場所の指定の下のテキストボックスに「Q:\DRIVERS\LHAUSB2N」と入力してください。

1. 「検索場所の指定」だけがチェックされた状態にして、
2. ここに入力して
3. 「次へ」をクリック



Point

ポイント

ここで「Q:」は CD-ROM ドライブのドライブ名です。異なる場合は正しいドライブ名を指定してください。

13

「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller /LHA-USB2N」と表示されます。

「次へ」をクリック



14

新しいハードウェアに必要なドライバがインストールされます。  
終了すると以下のウィンドウが表示されます。「完了」ボタンをクリックしてください。



「完了」をクリック

15

以上でドライバのインストールは終了です。「2.4 接続/インストール結果の確認」へ進み、本製品が正常に認識されているかをご確認ください。

2

## 2.3 ドライバのインストール

---

### 2.3.4 Windows 2000 の場合

---

Windows 2000 をご使用の場合は以下の手順でドライバのインストールを行います。



#### ご注意

---

以下の説明では Windows 2000 に Service Pack 4 がインストールされていることを前提としています。ご使用の Windows 2000 に Service Pack 4 がインストールされていない場合は、マイクロソフト社のホームページを参照して Servicepack 4 をインストールしてください。

Service Pack がインストールされているかどうかを確認するには「2.1 接続の前に」をご参照ください。

---

2

1

本製品が接続されている状態で、パソコンの電源を入れ Windows 2000 のシステムを起動してください。

2

システム起動後、本製品が認識され、必要なドライバが自動的にインストールされます。「2.4 接続/インストール結果の確認」へ進み、本製品が正常に認識されているかをご確認ください。

## 2.3.5 補足事項

---

### Windows Updateからのドライバのインストールについて

Windows XP、2000のみ

本書作成時点ではWindows XPではServicePack 1に含まれるドライバが、Windows 2000ではServicePack 4に含まれるドライバが、それぞれ最新のものですが、将来、マイクロソフト社よりWindows XPまたはWindows 2000用の最新のUSB 2.0対応ドライバが公開された場合はWindows Updateからドライバをダウンロードしてインストールしてください。

#### **Point** ポイント

---

Windows Updateとはマイクロソフト社がWindowsをオンラインで拡張する機能で、コンピュータを最新の状態に保つために使用します。Windows Updateを使うには、インターネットに接続できる環境が必要です。

---

## 2.4 接続 / インストール結果の確認

ここでは、ここまでの接続 / インストール作業が正常に行われているかどうかを確認します。

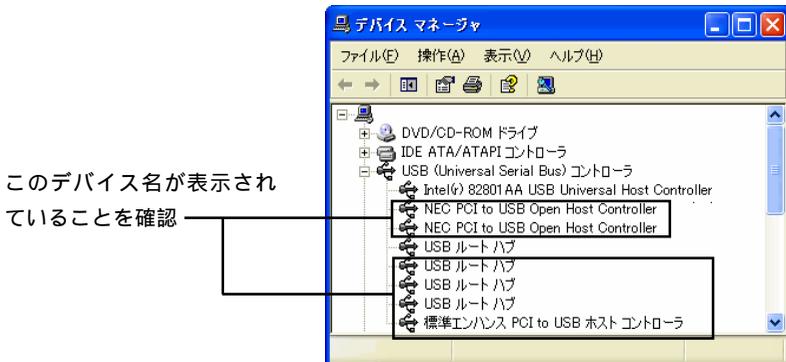
### Windows XP の場合

「スタート」メニューから、「マイコンピュータ」を右クリックし、表示されるメニューから「プロパティ」を選択してください。

「システムのプロパティ」が表示されたら「ハードウェア」タブをクリックし、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

下のように接続されている機器の一覧が表示されますので、「USB (Universal Serial Bus) コントローラ」をダブルクリックし、以下のドライバが登録されていることを確認してください。

- ・「標準エンハンス PCI to USB ホストコントローラ」が1つ
- ・「NEC PCI to USB Open Host Controller」 が2つ
- ・「USB ルートハブ」 が3つ



確認が終了したら右上のクローズボックス ( × ) をクリックして、「デバイスマネージャ」を閉じてください。

「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークが付いている場合は、第4章「4.2 トラブルシューティング」をご参照ください。

## Windows Me の場合

Windows システムを起動して、「コントロールパネル」 「システム」を起動してください。

「システムのプロパティ」のウィンドウが開いたら、「デバイスマネージャー」タブをクリックしてください。

接続されている機器の一覧が表示されますので、「ユニバーサルシリアルバス コントローラ」をダブルクリックして以下のドライブ名が表示され、「！」が付いていなければ接続は正常に行われています。

- ・「Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller / LHA-USB2N 」
- ・「NEC USB Open Host Controller (E13+) 」
- ・「NEC USB Open Host Controller (E13+) 」
- ・「USB ルート ハブ」
- ・「USB ルート ハブ」

このデバイス名が表示されていることを確認



確認が終了したら「OK」ボタンをクリックして、「システムのプロパティ」を閉じてください。

「ユニバーサル シリアル バス コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークが付いている場合は、第 4 章「4.2 トラブルシューティング」をご参照ください。

## Windows 98 の場合

Windows システムを起動して、「コントロールパネル」「システム」を起動してください。

「システムのプロパティ」のウィンドウが開いたら、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。

接続されている機器の一覧が表示されますので、「ユニバーサルシリアルバス コントローラ」をダブルクリックして以下のデバイス名が表示され、「！」が付いていなければ接続は正常に行われています。

Windows 98 Second Edition では、

- ・「Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller / LHA-USB2N」が 1 つ
- ・「NEC USB Open Host Controller」が 2 つ
- ・「USB ルートハブ」が 2 つ

Windows 98 では、

- ・「Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller / LHA-USB2N」が 1 つ
- ・「NEC PCI to USB Open Host Controller」が 2 つ
- ・「USB ルートハブ」が 2 つ

このデバイス名が表示されていることを確認



確認が終了したら「OK」ボタンをクリックして、「システムのプロパティ」を閉じてください。

「ユニバーサルシリアルバス コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークが付いている場合は、第4章「4.2 トラブルシューティング」をご参照ください。

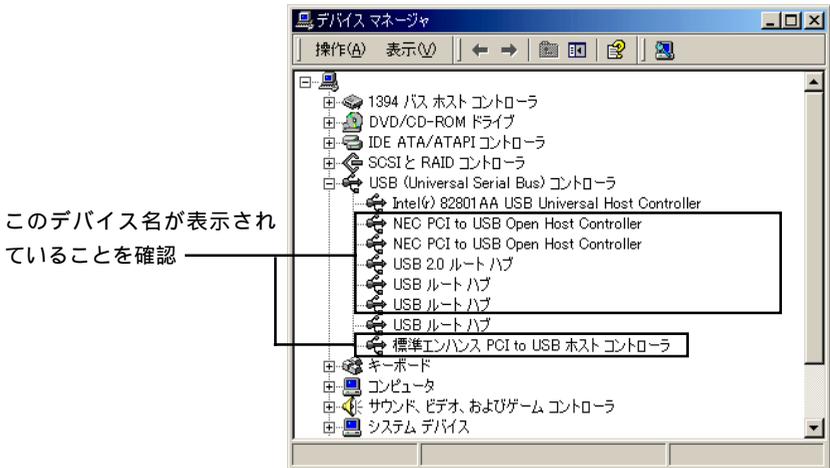
## Windows 2000 の場合

Windows2000 を起動して、「コントロールパネル」 「システム」を起動してください。

「システムのプロパティ」のウィンドウが開いたら、「ハードウェア」タブをクリックし、表示される「デバイスマネージャ」ボタンをクリックしてください。

接続されている機器の一覧が表示されますので、「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」をダブルクリックして以下のデバイス名が表示され、「！」が付いていなければ接続は正常に行われています。

- ・「標準エンハンス PCI to USB ホストコントローラ」が1つ
- ・「NEC PCI to USB Open Host Controller」が2つ
- ・「USB 2.0 ルートハブ」が1つ
- ・「USB ルートハブ」が2つ



確認が終了したら右上のクローズボックス(×)をクリックして、「デバイスマネージャ」を閉じてください。

「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」が表示されない場合や、「！」マークが付いている場合は、第4章「4.2 トラブルシューティング」をご参照ください。

# 第3章

## Macintosh®環境で ご使用の場合

ここでは本製品をMacintosh環境でご使用になる場合の接続とドライバのインストール手順をご説明いたします。



### ご注意

本製品をMacintosh環境でご使用になる場合、以下の環境条件を満たしていなければなりません。

対応 OS :

・ Mac OS X 10.2.8 以降

対応機種 :

・ Power Mac G5 シリーズ

・ Power Mac G4 シリーズ

・ Power Mac G3 (Blue & White) シリーズ

3

## 3 . 1 接続とインストール

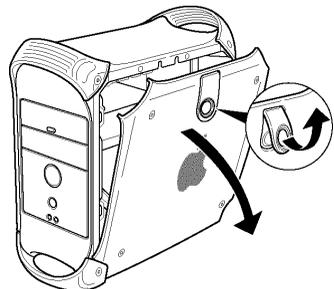
本製品は、接続後自動的に OS 標準ドライバがインストールされます。

1

はじめにご使用のコンピュータの電源を切り、電源コードを抜いておいてください。

2

ご使用のコンピュータの側面部にある取っ手を持ち上げサイドカバーを開いてください。



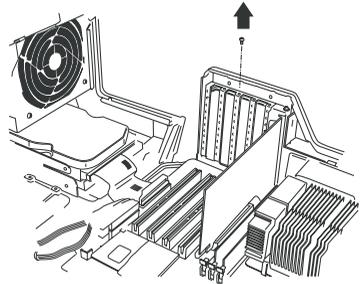
Point

### ポイント

PowerMac G5シリーズをご使用の場合は、側面パネルを抑えながら、背面にあるラッチを持ち上げて、側面パネルを取り外し、エアディフレクタを取り外してください。(詳しくは「PowerMac G5 設置ガイド」をご参照ください。)

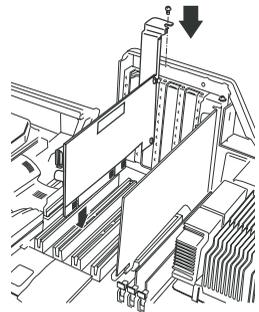
3

本製品を接続するPCIバスの拡張スロットを選択し、ポートアクセスカバーを固定しているネジを取り外してから、アクセスカバーを取り外してください。



4

本製品をPCIバスの拡張スロットに挿入します。なるべく垂直に挿入して完全にセットされたことを確認したら、手順 で取り外したネジで固定してください。



ご注意

本製品を挿入するときは、無理な力を加えないでください。

Point

ポイント

内蔵USB機器を使用する場合は、ここでUSB機器に付属のケーブルを使用して、本製品の内部USBコネクタと内蔵USB機器を接続しておいてください。

5

接続が完了したら、コンピュータの側面カバーを閉じます。このとき、ケーブルなどを挟み込まないようにご注意ください。以上で本製品の接続は終了です。



### 3.1 接続とインストール

6

コンピュータの電源をONにして、Mac OS Xを起動してください。自動的にOS標準のドライバがインストールされます。これで本製品は使用可能になります。

本製品に接続されたUSB 2.0対応機器がUSB 2.0 High-Speedで動作しているかを確認するには、下の「3.2 接続の確認」をご参照ください。

### 3.2 接続の確認

#### Mac OS X 10.3 の場合

確認の前に、本製品にUSB 2.0対応の周辺機器を接続しておいてください。

アップルメニューより「このMacについて」を選択してください。



右の画面が表示されます。「詳しい情報」ボタンをクリックしてください。



クリック

システム特性画面が表示されます。「ハードウェア」欄の「USB」をクリックし、「USB 装置ツリー」欄に「USB 高速バス」が表示され、その下に本製品に接続されているUSB 2.0対応機器のデバイス名が表示されていたらUSB 2.0 High-Speed モードで動作しています。

1. USBをクリック



2. この部分を確認

## Mac OS X 10.2.8 の場合

確認の前に、本製品にUSB 2.0対応の周辺機器を接続しておいてください。

アップルメニューより「このMacについて」を選択してください。



右の画面が表示されます。「詳しい情報」ボタンをクリックしてください。



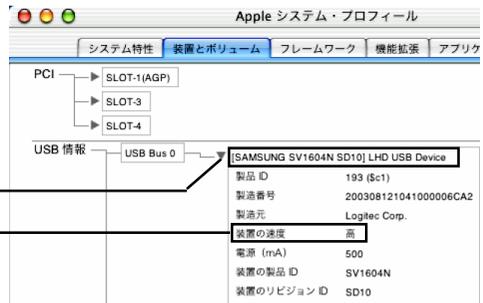
クリック

Apple システムプロフィール画面が表示されます。「USB 情報」の欄で「USB Bus  $n$ 」の先の本製品に接続済みの機器のデバイス名をマークをクリックして展開してください。

「装置の速度」欄に「高」と表示されていればUSB 2.0 High-Speed モードで動作しています。

1. 本製品に接続されている機器のデバイス名横のマークをクリック

2. この部分を確認



### Point ポイント

USB Bus  $n$ の $n$ は変数です。複数のUSB 機器が接続されている場合はデバイス名を確認して、本製品の Bus を特定してください。

## 4.1 ストレージ機器を接続する場合

ここではHDユニットやCD-R/RWユニットのようなストレージ機器を本製品に接続する場合の手順を概略的に説明します。ここで説明する内容は第3章までの作業がすべて完了して、本製品が正常に動作していることを前提としています。

### ご注意

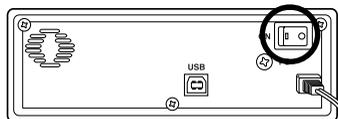


ここで説明する手順は概略的なものです。USB 2.0 対応機器にはそれぞれ特有の設定や注意事項などがありますので、詳細な手順についてはUSB 2.0 対応機器のマニュアルをご参照ください。

### 接続の手順

接続は以下の手順で行います。パソコン本体の電源がONになっている状態で接続を行ってもかまいません。

USB 2.0 対応機器をセルフパワーで使用する場合は、USB 2.0 対応機器の電源コードをコンセントに接続して、電源をONにします。

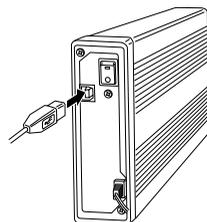


### ご注意

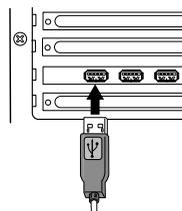


USB 2.0 対応機器をセルフパワーで使用する場合は、必ず最初に電源をONにしてください。USB 2.0 対応機器に電源が供給されていない状態で接続を行うとトラブルが発生する場合があります。

USB 機器にUSB 2.0 対応ケーブルを接続します。



USB 2.0対応 ケーブルのもう片方のコネクタを本製品の外部 USB ポートに接続してください。



以上で接続は終了です。



### ご注意

- ・複数のUSB 機器を使用している場合、他の機器が動作しているときにUSB 機器を接続するのはやめてください。トラブルの原因となります。
- ・本製品はUSB 2.0 インターフェイスボードですが、従来のUSB 1.1 機器との接続もサポートしています。接続の手順はUSB 2.0 対応機器とまったく同じです。
- ・USB 2.0 機器を接続する場合は、USB 2.0 に対応したケーブルをご使用ください。

## ストレージ機器ご使用の際の注意

本製品にストレージ機器を接続する場合は、機器に付属のマニュアルをよく読んでから作業を行ってください。

## 取り外しについて

USB はホットプラグオフ（パソコン本体の電源が ON の状態での取り外し）をサポートしています。しかし、これは「いつでも取り外して良い」という意味ではありません。以下のような点に注意し、USB 機器のマニュアルに記載された方法で取り外してください。

- ・本製品に接続している USB 機器がパソコンにアクセスしている最中に取り外しを行ってはいけません。また、たとえ取り外す機器でなくても、本製品を併用している USB 機器のアクセス中に機器の取り外しを行うと、トラブルの原因となる場合があります。
- ・ストレージ機器に保存されたファイルやアプリケーションを開いているときにストレージ機器を取り外してはいけません。

## 4 . 2    トラブルシューティング

---

デバイスマネージャで「ユニバーサル シリアルバス コントローラ」、または「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」が表示されない。

( Windows 環境のみ )

デバイスマネージャは「種類別に表示」する設定( 初期設定 ) になっていますか？「接続別に表示」する設定だと、他の項目の下になるため、最初にウィンドウを開いたときに見えませんが。

一度システムを終了して、再起動してみてください。

本製品が拡張スロットにしっかりと挿入されているかどうかを確認してください。斜めに浮いていたり、ゴミなどによって接触不良が起きていませんか？

本製品を接続している拡張スロットを変更してみてください。

デバイスマネージャで  
「Logitech USB 2.0 Enhanced Host Controller /  
LHA-USB2N」または、  
「標準エンハンス PCI to USB ホストコントローラ」  
に「！」マークが付いている。

( Windows 環境のみ )

本製品の使用するシステムリソース ( IRQ や I/O アドレスなど ) が、他の機器と競合している可能性があります。使用しない機器を取り外したり、使用しない機能を停止状態にしてリソースを確保するか、他の機器のリソースを変更してみてください。

本製品を接続している拡張スロットを変更してみてください。

## 本製品が正常に動作しない。

接続の状態に異常(接触不良など)がないかどうかを確認してください。

まれにパソコン本体の特定の拡張スロットで正常に認識されない場合がありますので、本製品を接続する拡張スロットを変更して試してみてください。

## 省電力モードから復帰できない。

本製品は省電力機能には対応しておりません。以下の手順にて省電力機能をOFFにしてご使用ください。

- ・Windows Me, 98 で省電力機能をOFFにするには、「コントロールパネル」「電源の管理」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、OK ボタンをクリックしてください。
- ・Windows 2000 で省電力機能をOFFにするには、「コントロールパネル」「電源オプション」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、OK ボタンをクリックしてください。
- ・Windows XP で省電力機能をOFFにするには、「コントロールパネル」「パフォーマンスとメンテナンス」「電源オプション」を起動します。「電源設定」のウィンドウが表示されたら、「システムスタンバイ」を「なし」にして、OK ボタンをクリックしてください。
- ・Mac OS X で省電力機能をOFFにするには、「アップル」メニューから「システム環境設定」をクリックし、「システム環境設定」画面で「省エネルギー」をクリックし「省エネルギー」画面で「スリープ」タブを選択して、「スリープするまでの静止している時間」を「しない」に設定してください。

## ストレージ機器を接続したが認識されない。

ストレージ機器の電源はON になっていますか？

USBケーブルはきちんと接続されていますか？ 接触不良はありませんか？

接続したのはHDユニットではありませんか？ HDユニットはフォーマットが終了しないと、ドライブアイコンが表示されません。

ストレージ機器には特有の設定が必要なものもあります。ストレージ機器のトラブルシューティングも参照してください。

ハブ経由でUSB 機器を接続している場合、認識されない機器だけを本製品に接続して試してみてください。これで問題がなければ以下のような原因が考えられます。

- ・必要とされるバスパワーの量が本製品の供給可能な量を超えている可能性があります。バスパワーで動作する機器の数を減らしてください。
- ・ケーブル長の制限に問題がある可能性があります。接続に使用するケーブルは1本あたり5メートル以下のもの（ケーブルによっては3メートル以下のもの）をご使用ください。

## その他：弊社ホームページについて

弊社ではインターネット上にホームページを開設しています。ホームページにはソフトウェアのダウンロードコーナーや、各種製品に関するQ&A コーナーがあります。また、「サポート情報」では「お問い合わせ用紙」や「修理依頼書」などが、PDF形式でダウンロード可能になっていますのでご活用ください。

ホームページアドレス：<http://www.logitech.co.jp/>

# ハードウェア仕様

機種名		LHA - USB2NH	
対応バス		PCIバス ( Rev 2.1以降 )	
インターフェース規格		USB 2.0 High - Speed ( USB 1.1互換 )	
最大データ転送速度 *1		480Mbps ( High - Speed ) 12Mbps ( Full - Speed ) 1.5Mbps ( Low - Speed )	
コネクタ数		外部 4ポート 内部 1ポート	
コネクタ形状		USB シリーズ A ( 内部 / 外部とも )	
環境条件 *2	動作時	温度	10 ~ 35
		相対湿度	20 % ~ 80 %
	保管時	温度	- 10 ~ 50
		相対湿度	20 % ~ 90 %
入力電圧		DC + 5V ± 5 %	
消費電流		550 mA ( MAX )	
USB機器への電源供給		USBバスパワー 各ポートごと500mA ( MAX )	
外形寸法 ( 縦 × 横 )		96 × 120 mm *3	
質量		約 68 g	

\*1 理論値

\*2 ただし結露なきこと

\*3 スロットカバー除く

# *Memo*

# *Memo*

# *Memo*

LHA-USB2NH V01



 **ロジテック株式会社**  
<http://www.logitech.co.jp/>